

1 本時のねらい

自分の将来の消費生活計画を立てることを通して、家族との生活も考え、社会とのかかわりにおいて将来に向けて自分の消費生活に役立てようとする意欲をもつことができる。

2 本時の展開

学習の場	主な学習活動	指導・援助・留意点
願いをもち、課題をつかむ場	1 100万円貰ったら、何に使うかを考える。(10分) ・貯金する。 ・旅行に行く。 ・寄附をする。 ・ひたすら遊ぶ。	
今後の自分の生活の仕方やお金の使い方について、どのようなことを考えるとよいのだろう。		
考えをもつ場	2 ライフ&マネープランのやり方を聞き、計画を立てる (説明20分、作業30分) ① 結婚の有無から順に、ライフプランを記入。 ② 自分の働き方と配偶者の働き方を決め、収入を記入。 ③ 支出を順に記入。 ④ 収入合計から支出合計を引き、繰越金を記入。	
学び合う場 解決する場	3 個人でまとめる 「ライフプランを立てる時に、何を大切にしていたか」(5分) ・借金はしたくないので、ぜいたくな生活をしないよう心がけた。 ・借金はしたくないけど、自分の好きなこともできるようにした。 4 グループ交流(10分) 「何を大切にしていたかを発表し、そのうち1つの事柄を決めて、その価値について話し合う。」 ・子どもを育てるとお金がかかるから、一人で生きていき、それなりに楽しみながら生活していく。 ・子育てにはお金がかかるけど、家族と旅行したりして、楽しく暮らせる楽しさはある。 ・一人は大変だけど、配偶者と一緒にはたらいて、子どもも育てていきたい。 ・一人だと、老後も一人だから寂しい。 5 全体交流(10分) ・老後や病気になることも考えてお金を使うことが大切。 ・教育費にお金がかかるから、計画的に使うことが大切。 ・収入と支出のバランスを考えて使うことが大切。	・根拠を明確にする。 ・G 交流の内容を伝えておく。 ・1人1分程度で、自分のプランについて根拠を交えて話す。
まとめる場	6 お金の使い方や生き方について学ぶ (5分) ・収入と支出のバランスをとるために計画を立てることが大切である。 ・生活を成り立たせるために、家族みんなで働き方やお金の使い方を考える必要がある。 7 (ワークシート②) 本時のまとめ (記入:5分)(発表:5分) 生活するために、こんなにいろいろなお金がかかるなんて知らなかった。思わぬ出費に備えて、日頃からの節約が必要だけど、節約できるお金は生活費や趣味などしかないで、買い物の仕方を見直していきたい。また、家族は生活に困らないように、いろいろなことを考えてお金を使っていることが分かり、すごいなと思った。	・職業やこれまでの生き方と絡めて、支出について考えていくとよいこと、家族との関わり等を語る。 ・お金の使い方だけでなく、家族との関わりや生活の仕方など、多様な視点で考えている生徒のよさを価値付ける。 ・今後の生活につながる振り返りをつけるようにする。